

平成31年3月期 第1四半期決算短信[日本基準](非連結)

(氏名) 中川賢司

平成30年8月10日

上場会社名 株式会社イナリサーチ

上場取引所

東

コード番号 2176 URL I

URL http://www.ina-research.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長 問合せ先責任者(役職名)執行役員総務部長

(氏名) 野竹文彦 TEL 0265-73-6647

四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日

配当支払開始予定日

(1) 経営成績(累計)

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

1. 平成31年3月期第1四半期の業績(平成30年4月1日~平成30年6月30日)

1. 干成51千5万朔为1四十朔00未顺(干成50千5万1日 干成50千6万50日

| . , | | | | | | | | |
|-------------|-----|---|-----|----|-----|---|------|----|
| | 売上剤 | 高 | 営業利 | J益 | 経常利 | 益 | 四半期紅 | 阿益 |
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 31年3月期第1四半期 | 307 | | 97 | | 105 | | 106 | |
| 30年3月期第1四半期 | | | | | | | | |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益 |
|----------------------------|-------------|------------------------|
| | 円銭 | 円銭 |
| 31年3月期第1四半期 30年3月期第1四半期 | 35.38 | |

(注)当社は、平成30年3月期第1四半期は連結業績を開示しておりましたが、当第1四半期より非連結での業績を開示しております。そのため、平成30年3月期第1四半期の経営成績(累計)及び対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|-------|-----|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円銭 |
| 31年3月期第1四半期 | 2,741 | 599 | 21.9 | 199.78 |
| 30年3月期 | 3,411 | 705 | 20.7 | 235.17 |

(参考)自己資本 31年3月期第1四半期 599百万円 30年3月期 705百万円

2 配当の状況

| 2. 10 3 07 1八 // | | | | | | | |
|------------------|--------|--------|--------|------|------|--|--|
| | | 年間配当金 | | | | | |
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | |
| | 円銭 | 円銭 | 円銭 | 円銭 | 円銭 | | |
| 30年3月期 | | 0.00 | | 0.00 | 0.00 | | |
| 31年3月期 | | | | | | | |
| 31年3月期(予想) | | 0.00 | | 0.00 | 0.00 | | |

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年 3月期の業績予想(平成30年 4月 1日~平成31年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上 | 高 | 営業和 | 引益 | 経常和 | 引益 | 当期純 | 利益 | 1株当たり当期 純利益 |
|-----------|-------|------|-----|------|-----|------|-----|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円銭 |
| 第2四半期(累計) | 1,137 | 25.6 | 27 | | 45 | | 47 | | 15.86 |
| 通期 | 2,778 | 14.5 | 118 | 41.5 | 79 | 51.9 | 67 | 53.7 | 22.36 |

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無 以外の会計方針の変更 : 無 会計上の見積りの変更 : 無 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む) 期末自己株式数 期中平均株式数(四半期累計)

| 31年3月期1Q | 2,998,800 株 | 30年3月期 | 2,998,800 株 |
|----------|-------------|----------|-------------|
| 31年3月期1Q | 株 | 30年3月期 | 株 |
| 31年3月期1Q | 2,998,800 株 | 30年3月期1Q | 2,998,800 株 |

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点において入手可能な情報に基づいて作成しておりますが、実際の業績等は様々な要因により予想と異なる結果となる場合があります、業績予想に関する事項は、3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照願います。

○添付資料の目次

| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
|--------------------------|---|
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1)四半期貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期損益計算書 | 5 |
| 第1四半期累計期間 | 5 |
| (4) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 6 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 6 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 6 |
| (セグメント情報等) | 6 |
| 3. その他 | 7 |
| 継続企業の前掲に関する重要事象等 | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当社の主要顧客である製薬企業では、平成30年4月からの薬価の毎年改定の開始を受け、新薬開発への軸足移動を一段と進めております。これに伴い、開発初期の受け皿を担うCROへ寄せられる期待は、信頼性、納期及びコストはもとより、新たな分野への柔軟な取り組みの提案等において高まっています。

こうした中、当社は経営改革により基盤固めを終え、委託者の期待に応えるべく、多様な商品の提供と納期やコストを意識して生産性の向上を図るとともに、業容の拡大に向けた顧客開拓をすすめております。

受託試験事業では、他CROとの差別化が功奏する米国食品医薬局(FDA)への新薬申請時に義務化されたSEND(非臨床試験データ標準フォーマット: Standard for Exchange of Nonclinical Data) への対応サービスで、確実に実績を積み上げております。加えて、海外においてもSENDサービスを切り口とした営業活動を推進した結果、受注の実績ができており、今後も有望な市場と見込んでおります。

環境事業におきましては、大学・民間企業の動物関連施設の多くが更新時期を迎えることで市況が活発な動きを 見せております。営業人員を補充して、理化学機器販売会社等と連携した営業活動を進め、取り込み強化を図って おります。

当第1四半期累計期間の経営成績は、受託試験事業においては当初より報告書提出によって売上となる予定の案件が少なかったことに加え、委託者都合によって報告書提出が翌四半期会計期間に延期された試験が発生したこと、環境事業においては完成引き渡しとなった案件が少なかったことにより、売上高は307,720千円、営業損失は97,553千円、経常損失は105,309千円、四半期純損失は106,125千円となりました。

なお、当社は、前第1四半期連結累計期間では四半期連結財務諸表を作成しておりましたが、当社の連結子会社であったIna Research Philippines, Inc.及びInaphil, Incorporatedの重要性が乏しくなったこと、また、清算に向けた手続きを開始していることから、これらを連結の範囲から除外しました。これにより、当第1四半期累計期間より四半期財務諸表を作成しているため、前年同四半期との比較は行っておりません。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

(受託試験)

当事業部門におきましては、各社の開発ステージの進捗により市場は緩やかな回復基調が継続しております。その中で当社は、他CROに先行するSEND対応サービスで差別化を図るとともに、既存の製薬会社以外の市場開拓を進めて参りました。しかしながら、当第1四半期累計期間においては、当初より報告書提出によって売上となる予定の案件が少なく、委託者都合によって報告書提出が翌四半期会計期間に延期された試験が発生したため、売上高は297,126千円、営業損失は90,277千円となりました。

(環境)

当事業分野におきましては、大学・民間企業の動物関連施設の多くが更新時期を迎えることで市況が活発なことから、営業人員を補充して営業力の強化を図っております。当第1四半期累計期間においては、比較的小規模の工事案件と物品売上が主体となったため、売上高は10,594千円、営業損失は7,275千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産の残高は1,389,382千円となり、前事業年度末に比べ655,137千円減少しました。主な内訳は、借入金の返済に伴う現金及び預金の減少603,006千円、売上債権の回収による受取手形及び売掛金の減少252,683千円、受注残高の増加による仕掛品の増加180,420千円であります。

(固定資産)

当第1四半期会計期間末における固定資産の残高は1,352,486千円となり、前事業年度末に比べ14,912千円減少しました。主な要因は、減価償却の進行によるものであります。

(流動負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債の残高は1,383,135千円となり、前事業年度末に比べ597,744千円減少しました。主な内訳は、支払手形及び買掛金の減少98,748千円、返済の実行による短期借入金の減少227,520千円及び1年内返済予定の長期借入金の減少213,343千円であります。

(固定負債)

当第1四半期会計期間末における固定負債の残高は759,617千円となり、前事業年度末に比べ33,820千円増加しました。主な内訳は、金融機関からの借入金返済方法の見直しに伴う、1年内返済予定の長期借入金からの振り替えによる長期借入金の増加40,863千円であります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産の残高は599,116千円となり、前事業年度末に比べ106,125千円減少しました。これは、四半期純損失の計上に伴う利益剰余金の減少によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、現時点では計画通り進捗しており、平成30年5月14日に公表いたしました数値から修正は行っておりません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

| 受取手形及び売掛金382,061129,377商品及び製品885905仕掛品594,863775,283原材料及び貯蔵品96,090139,864その他92,02868,366流動資産合計2,044,5191,389,382固定資産有形固定資産建物及び構築物3,002,0553,005,980 | | | (単位:十円) |
|---|-------------|-------------------------|----------------------------|
| 接換数で開金 | | 前事業年度 (平成30年3月31日) | 当第1四半期会計期間 (平成30年6月30日) |
| 接換数で開金 | 資産の部 | | |
| 受験・野及び売掛金 885 906 | | | |
| 商品及び製品 594,863 775,205 (仕掛品 594,863 775,205 戻材料及び貯城品 99,099 139,866 その他 92,028 68,366 流動資産合計 2,044,519 1,389,382 固定資産 有形固定資産 有形固定資格 3,002,055 3,005,988 減価償却累計額 △2,387,803 △2,401,299 建物及び精築物 (純約) 614,252 604,888 土地他 613,912 613,912 その他 1,049,034 1,046,391 液価償却累計額 △952,801 △955,588 その他 (純納) 96,232 99,005 有形固定資産 2,029 2,297 投資その他の資産 3,035,366 3,365,366 4 | | 878, 589 | 275, 583 |
| 世界 | 受取手形及び売掛金 | 382, 061 | 129, 377 |
| 原材料及び貯蔵品 96,090 138,86 その他 92,028 63,366 流動質産合計 2,044,519 1,389,382 居生資産 *** 春物及び棒築物 3,002,055 3,005,986 建物及び棒築物(純額) 614,252 604,682 土地 613,912 613,912 その他(純額) 96,232 90,905 有形固定資産合計 1,244,937 1,305,506 無所固定資産合計 1,324,937 1,305,506 無所固定資産合計 7,536 7,536 関係会社株式 7,536 7,536 関係会社長期貸付金 79,618 79,618 その他 33,735 34,407 貸倒引当金 40,372 40,685 資産合計 1,367,398 1,352,486 資産合計 1,367,398 1,352,486 資産合計 40,672 269,156 食性の部 3,411,918 2,711,866 資産産合計 496,670 269,156 支払手及び質掛金 298,706 199,956 短期借入金 496,670 269,156 支払手及び質掛金 298,706 199,956 質生月少金 31,256 2,706 資生月少金 1,536 2,707 市政金 298,706 199,956 資生月少金 1,536 2,707 | 商品及び製品 | 885 | 905 |
| その他 92,028 68,366 流動資産合計 2,044,519 1,389,382 自形固定資産 **** 建物及び構築物 3,002,055 3,005,983 減価償却累計額 △2,387,803 △2,401,296 建物及び構築物(純額) 614,252 604,682 土地 613,912 613,912 その他(純額) 96,232 99,093 有形固定資産合計 1,324,397 1,309,506 無形固定資産 2,629 2,297 投資その他の資産 7,536 7,536 関係会社株式 7,536 7,536 そその他 33,3735 34,414 全の他の資産合計 40,872 40,685 投資その他の資産合計 40,872 40,685 投資その他の資産合計 1,367,398 1,352,488 資産合計 3,411,918 2,741,866 食債の部 298,705 199,956 類別信人金 496,670 269,156 大上決形及び質排金 298,705 199,956 東方引金 91,492 31,262 東方引金 91,492 31,262 東方引金 91,492 31,262 東方引金 91,492 31,266 東方引金 91,492 31,266 東方引金 91,492 31,266 東方引金 91,492 31,266 | 仕掛品 | 594, 863 | 775, 283 |
| 満動資産合計 | 原材料及び貯蔵品 | 96, 090 | 139, 864 |
| 西定資産 | その他 | 92, 028 | 68, 366 |
| 特別 日本 | 流動資産合計 | 2, 044, 519 | 1, 389, 382 |
| 建物及び情楽物 | 固定資産 | | |
| 映画機 | 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) 614,252 604,682 土地 613,912 613,912 613,912 その他 1,049,034 1,046,498 減価償却累計額 △952,801 △955,588 その他(純額) 96,232 90,909 有形固定資産合計 1,324,397 1,309,506 無形固定資産 2,629 2,299 投資その他の資産 関係会社長期貸付金 75,536 7,536 資格会社長期貸付金 79,618 79,618 その他 33,735 34,047 貸商付出金 △80,518 △80,518 投資をの他の資産合計 1,367,398 1,352,486 資産合計 1,367,398 1,352,486 資産合計 3,411,918 2,741,868 資産合計 3,411,918 2,741,868 資産合計 3,411,918 2,741,868 資産の部 496,670 269,156 運動債債 298,705 199,956 短期債入金 299,104 85,761 14内返済予定の長期借入金 299,104 85,761 主たいたりではりまた。 1,536 2,706 資生損失引当金 1,536 2,706 資生損失引当金 1,536 2,707 その他 20,919 174,377 活動債債 1,980,879 1,383,132 固定負債 706,676 2,142,752 | 建物及び構築物 | 3, 002, 055 | 3, 005, 980 |
| 土地 613,912 613,912 その他 1,040,034 1,046,494 減価償期累計額 △952,801 △955,588 その他(純額) 96,232 90,905 有形固定資産合計 1,324,397 1,309,506 無形固定資産 2,629 2,297 投資その他の資産 1 関係会社長期貸付金 79,618 79,618 その他 33,735 34,047 貸倒引当金 △80,518 △80,518 投資その他の資産合計 40,372 40,682 資産合計 3,411,918 2,741,862 資産合計 3,411,918 2,741,862 資施の部 298,705 199,956 無財債入金 496,670 269,156 1年内返済予定の長期借入金 299,104 85,766 前受金 561,720 616,866 賞与引当金 91,492 31,266 資生損失引当金 1,536 2,706 その他 202,919 174,377 流動負債合計 1,980,879 1,383,131 固定負債 長期借入金 600,598 661,461 その他 105,198 98,156 固定負債合計 2,706,676 2,142,752 純資産の部 株主資本金 684,940 684,940 資本組分金 680,638 △666,636 株主資本合計 <t< td=""><td>減価償却累計額</td><td>$\triangle 2, 387, 803$</td><td>$\triangle 2,401,296$</td></t<> | 減価償却累計額 | $\triangle 2, 387, 803$ | $\triangle 2,401,296$ |
| 土地 613,912 613,912 その他 1,049,034 1,046,492 減価償期累計額 公952,801 公955,588 その他(純額) 96,232 90,905 有形固定資産合計 1,324,397 1,309,506 無形固定資産 2,629 2,295 投資その他の資産 1 75,536 7,536 関係会社長期貸付金 79,618 79,618 79,618 その他 33,735 34,047 40,683 投資その他の資産合計 40,372 40,683 資産合計 3,411,918 2,741,866 資産合計 3,411,918 2,741,866 資産合計 3,411,918 2,741,866 質慮の部 298,705 199,956 無助負債 298,705 199,956 無期借入金 496,670 269,156 其中政済予定の長期借入金 299,104 85,760 東京 29,152 3,05 東京 299,104 85,760 東京 29,152 3,05 東京 2 | 建物及び構築物(純額) | 614, 252 | 604, 684 |
| その他 演価簡類累計額 人952,801 人955,588 その他(純額) 96,232 90,905 有形固定資産合計 1,324,397 1,309,506 無形固定資産 2,629 2,297 投資その他の資産 関係会社株式 7,536 7,536 関係会社長期貸付金 79,618 79,618 その他 33,735 34,041 投資その他の資産合計 40,372 40,682 資産合計 1,367,398 1,352,486 資産合計 3,411,918 2,741,866 負債の那 298,705 199,956 運動負債 298,705 199,956 短期借入金 496,670 269,150 未払法人税等 299,104 85,761 未払法人税等 28,732 3,556 資与引当金 91,492 31,266 受注損失引当金 1,536 2,707 その他 202,919 174,377 流動負債合計 1,980,879 1,383,186 固定負債 1,980,879 1,383,186 固定負債合計 25,706 759,617 負債合計 2,706,676 2,142,752 純資産の部 484,940 684,940 資本利金金 680,940 600,940 有企業 684,940 684,940 資本利金金 686,938 A686,768 本各の統 684,940 | 土地 | | |
| 映価償却累計額 | | | |
| その他(純額) 96,232 90,905 有形固定資産合計 1,324,397 1,309,506 無形固定資産 2,297 投資その他の資産 (56,29) 2,297 関係会社株式 7,536 7,536 関係会社長期貸付金 79,618 79,618 その他 33,735 34,044 貸倒引当金 △80,518 △80,518 投資その他の資産合計 1,367,398 1,352,486 資産合計 1,367,398 1,352,486 資産合計 3,411,918 2,741,865 負債の部 298,705 199,956 短期借入金 496,670 269,156 紅藤大沢大人税等 28,732 3,656 前受金 561,720 616,866 賞与引当金 91,492 31,266 受養主損失引当金 91,492 31,266 受支持長子引金 91,492 31,266 受支持長子引金 91,492 31,266 受支持長子引金 91,492 31,266 受力 (50,598 661,461 その他 105,198 98,166 日債合計 275,796 759,617 負債合計 275,796 759,617 負債合計 27,706,676 2,142,752 純資産の部 株主資本会 684,940 684,940 資本会 684,940 69,942 < | | | |
| #形固定資産合計 1,324,397 1,309,506 無形固定資産 2,629 2,297 投資その他の資産 関係会社株式 7,536 7,536 関係会社長期貸付金 79,618 79,618 その他 33,735 34,047 貸倒引当金 △80,518 △80,518 投資その他の資産合計 40,372 40,683 固定資産合計 1,367,398 1,352,486 資産合計 3,411,918 2,741,868 負債の部 流動負債 支払手形及び買掛金 298,705 199,956 短期借入金 496,670 269,156 1年内返済予定の長期借入金 298,705 199,956 無対法人税等 28,732 3,055 前受金 561,720 616,866 實与引当金 91,492 31,266 受注損失引当金 1,536 2,707 その他 202,919 174,377 流動負債合計 1,980,879 1,383,136 固定負債 長期借入金 620,598 661,461 その他 105,198 98,155 国定負債合計 725,796 759,617 負債合計 2,706,676 2,142,752 純資産の部 株主資本合 684,940 684,940 資本剩余金 660,940 600,944 州益剩余金 660,940 600,944 州益剩余金 658,638 △668,676 株主資本合計 705,241 599,116 純資産合計 705,241 599,116 | | - | |
| 無形固定資産 投資その他の資産 関係会社株式 7,536 7,536 関係会社長期貸付金 79,618 79,618 その他 33,735 34,047 負倒引当金 △約,518 △80,518 投資その他の資産合計 1,367,398 1,352,486 資産合計 3,411,918 2,741,868 資産合計 3,411,918 2,741,868 負債の部 流動負債 支払手形及び買掛金 298,705 199,956 短期借入金 496,670 269,150 1年内返済予定の長期借入金 299,104 85,761 未私法人税等 28,732 3,05- 前受金 561,720 616,866 賞与引当金 91,492 31,263 受注損失引当金 1,536 2,707 元本助負債合計 1,980,879 1,383,133 固定負債 長期借入金 620,598 661,461 その他 202,919 174,377 流動負債合計 1,980,879 1,383,133 固定負債 長期借入金 620,598 661,461 全の他 105,198 98,156 資産の部 株主資本 資本金 684,940 684,940 資本剰余金 684,940 684,940 資本利余金 600,940 600,944 所養産合計 705,241 599,116 | | - | |
| 投資その他の資産 | | | |
| 関係会社株式 7,536 7,536 7,536 関係会社長期貸付金 79,618 | | 2, 023 | 2, 201 |
| 関係会社長期貸付金 79,618 79,618 | | 7 536 | 7 536 |
| その他 33,735 34,047 貸倒引当金 △80,518 △80,518 投資その他の資産合計 40,372 40,683 固定資産合計 1,367,398 1,352,486 資産合計 3,411,918 2,741,868 負債の部 ※数手形及び買排金 298,705 199,956 短期借入金 496,670 269,150 1年内返済予定の長期借入金 299,104 85,761 未払法人税等 28,732 3,054 前受金 561,720 616,864 質与引当金 91,492 31,265 受注損失引当金 1,536 2,706 その他 202,919 174,377 流動負債合計 1,980,879 1,383,133 固定負債 4 6 61,461 その他 105,198 98,156 固定負債合計 725,796 759,617 6 負債合計 2,706,676 2,142,752 純資産の部 株主資本金 684,940 684,940 684,940 684,940 684,940 684,940 684,940 684,940 684,940 684,940 684,940 684,940 684,940 684,940 684,940 | | | |
| 貸倒引当金 △80,518 △80,518 投資その他の資産合計 40,372 40,683 固定資産合計 1,367,398 1,352,486 資産合計 3,411,918 2,741,868 負債の部 298,705 199,956 短期借入金 496,670 269,156 1年内返済予定の長期借入金 299,703 3,055 前受金 561,720 616,866 賞与引当金 91,492 31,266 受注損失引当金 1,536 2,700 その他 202,919 174,377 流動負債合計 1,980,879 1,383,135 固定負債 202,919 174,377 流動負債合計 1,980,879 1,383,135 固定負債 202,919 1,73,77 流動負債合計 1,980,879 1,383,135 固定負債 275,796 759,617 負債合計 2,706,676 2,142,752 純資産の部 484,944 資本金 684,940 684,940 資本金 684,940 684,940 資本会 684,940 684,940 資本会 </td <td></td> <td></td> <td></td> | | | |
| 投資その他の資産合計 40,372 40,683 固定資産合計 1,367,398 1,352,486 資産合計 3,411,918 2,741,868 負債の部 大払手形及び買掛金 298,705 199,956 短期借入金 496,670 269,150 1年内返済予定の長期借入金 299,104 85,761 未払法人税等 28,732 3,056 前受金 561,720 616,864 賞与当当金 91,492 31,263 受注損失引当金 1,536 2,700 その他 202,919 174,377 流動負債合計 1,980,879 1,383,135 固定負債 620,598 661,461 その他 105,198 98,156 固定負債合計 725,796 759,617 負債合計 2,706,676 2,142,752 純資産の部 684,940 684,940 資本和金金 600,940 600,940 資本和金金 600,940 600,940 資本利益会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会 | | | |
| 1,367,398 | | | |
| 資産合計3,411,9182,741,868負債の部流動負債大払手形及び買掛金298,705199,956短期借入金496,670269,1501年内返済予定の長期借入金28,7323,056前受金561,720616,864賞与引当金91,49231,263受注損失引当金1,5362,700その他202,919174,377流動負債合計1,980,8791,383,135固定負債長期借入金620,598661,461その他105,19898,156固定負債合計2,706,6762,142,752純資産の部株主資本2,706,6762,142,752純資産の部株主資本金684,940684,940資本金684,940684,940資本金684,940684,940資本金684,940684,940資本和余金600,940600,940利益剩余金580,638△686,766株主資本合計705,241599,116純資産合計705,241599,116 | | | |
| 負債の部 流動負債 大払手形及び買掛金 298,705 199,956 短期借入金 496,670 269,156 14中内返済予定の長期借入金 299,104 85,761 末払法人税等 28,732 3,054 616,866 750 616,866 750 616,866 750 | | | |
| 洗動負債 支払手形及び買掛金 | | 3,411,910 | 2, 141, 000 |
| 支払手形及び買掛金298,705199,956短期借入金496,670269,1501年内返済予定の長期借入金299,10485,761未払法人税等28,7323,054前受金561,720616,864賞与引当金91,49231,265受注損失引当金1,5362,707その他202,919174,377流動負債合計1,980,8791,383,135固定負債202,919174,377大の他105,19898,156その他105,19898,156固定負債合計2,706,6762,142,752純資産の部株主資本株主資本684,940684,940資本剩余金600,940600,940利益剩余金684,940684,940有本剩余金600,940600,940利益剩余金人580,638△686,763株主資本合計705,241599,116純資産合計705,241599,116 | | | |
| 短期借入金496,670269,1501年内返済予定の長期借入金299,10485,761未払法人税等28,7323,054前受金561,720616,864賞与引当金91,49231,265受注損失引当金1,5362,700その他202,919174,376流動負債合計1,980,8791,383,135固定負債25,796661,461その他105,19898,156固定負債合計2,706,6762,142,752純資産の部2,706,6762,142,752純資産の部株主資本資本組余金684,940684,940資本剰余金684,940684,940資本剩余金600,940600,940利益剰余金△580,638△686,763株主資本合計705,241599,116純資産合計705,241599,116 | | 202 705 | 100 056 |
| 1年内返済予定の長期借入金 299,104 85,766 未払法人税等 28,732 3,054 前受金 561,720 616,864 賞与引当金 91,492 31,263 受注損失引当金 1,536 2,707 その他 202,919 174,377 流動負債合計 1,980,879 1,383,133 固定負債 長期借入金 620,598 661,461 その他 105,198 98,156 固定負債合計 2,706,676 2,142,752 純資産の部 株主資本 684,940 684,940 資本剰余金 600,940 600,940 利益剰余金 △580,638 △686,763 株主資本合計 705,241 599,116 純資産合計 705,241 599,116 | | | |
| 未払法人税等 28,732 3,056 前受金 561,720 616,864 賞与引当金 91,492 31,265 受注損失引当金 1,536 2,700 その他 202,919 174,377 流動負債合計 1,980,879 1,383,135 固定負債 620,598 661,461 その他 105,198 98,156 固定負債合計 2,706,676 2,142,752 純資産の部 株主資本 684,940 684,940 資本剰余金 684,940 684,940 684,940 資本剰余金 600,940 600,940 600,940 利益剰余金 △580,638 △686,763 株主資本合計 705,241 599,116 純資産合計 705,241 599,116 | | | |
| 前受金561,720616,864賞与引当金91,49231,263受注損失引当金1,5362,707その他202,919174,377流動負債合計1,980,8791,383,133固定負債長期借入金620,598661,461その他105,19898,156固定負債合計725,796759,617負債合計2,706,6762,142,752純資産の部株主資本684,940684,940資本組余金684,940684,940有過剰余金600,940600,940利益剰余金△580,638△686,763株主資本合計705,241599,116純資産合計705,241599,116 | | | |
| 賞与引当金91,49231,266受注損失引当金1,5362,707その他202,919174,377流動負債合計1,980,8791,383,135固定負債長期借入金620,598661,461その他105,19898,156固定負債合計725,796759,617負債合計2,706,6762,142,752純資産の部株主資本684,940684,940資本和余金684,940684,940利益剰余金600,940600,940利益剰余金△580,638△686,763株主資本合計705,241599,116純資産合計705,241599,116 | | | |
| 受注損失引当金1,5362,707その他202,919174,377流動負債合計1,980,8791,383,135固定負債502,598661,461長期借入金620,598661,461その他105,19898,156固定負債合計725,796759,617負債合計2,706,6762,142,752純資産の部株主資本684,940684,940資本金684,940684,940資本和余金600,940600,940利益剰余金△580,638△686,763株主資本合計705,241599,116純資産合計705,241599,116 | | | |
| その他202,919174,377流動負債合計1,980,8791,383,138固定負債長期借入金620,598661,461その他105,19898,156固定負債合計725,796759,617負債合計2,706,6762,142,752純資産の部株主資本資本金684,940684,940資本剰余金600,940600,940利益剰余金600,940600,940利益剰余金△580,638△686,763株主資本合計705,241599,116純資産合計705,241599,116 | | | |
| 流動負債合計1,980,8791,383,138固定負債620,598661,461その他105,19898,156固定負債合計725,796759,617負債合計2,706,6762,142,752純資産の部株主資本684,940684,940資本剰余金684,940684,940600,940利益剰余金600,940600,940利益剰余金△580,638△686,763株主資本合計705,241599,116純資産合計705,241599,116 | | | |
| 固定負債長期借入金620,598661,461その他105,19898,156固定負債合計725,796759,617負債合計2,706,6762,142,752純資産の部株主資本 資本金 資本剰余金684,940684,940資本剰余金600,940600,940利益剰余金600,940600,940利益剰余金△580,638△686,763株主資本合計705,241599,116純資産合計705,241599,116 | | | |
| 長期借入金620,598661,461その他105,19898,156固定負債合計725,796759,617負債合計2,706,6762,142,752純資産の部******資本金684,940684,940資本剰余金600,940600,940利益剰余金△580,638△686,763株主資本合計705,241599,116純資産合計705,241599,116 | | 1, 300, 073 | 1, 303, 136 |
| その他105,19898,156固定負債合計725,796759,617負債合計2,706,6762,142,752純資産の部株主資本資本金684,940684,940資本剰余金600,940600,940利益剰余金△580,638△686,763株主資本合計705,241599,116純資産合計705,241599,116 | | 620 508 | 661 461 |
| 固定負債合計 | | | |
| 負債合計2,706,6762,142,752純資産の部株主資本684,940684,940資本金684,940684,940資本剰余金600,940600,940利益剰余金△580,638△686,763株主資本合計705,241599,116純資産合計705,241599,116 | | | |
| 純資産の部株主資本684,940684,940資本金600,940600,940資本剰余金600,940600,940利益剰余金△580,638△686,763株主資本合計705,241599,116純資産合計705,241599,116 | | | |
| 株主資本684,940684,940資本剰余金600,940600,940利益剰余金△580,638△686,763株主資本合計705,241599,116純資産合計705,241599,116 | | 2, 706, 676 | 2, 142, 752 |
| 資本金684,940684,940資本剰余金600,940600,940利益剰余金△580,638△686,763株主資本合計705,241599,116純資産合計705,241599,116 | | | |
| 資本剰余金600,940600,940利益剰余金△580,638△686,763株主資本合計705,241599,116純資産合計705,241599,116 | | 201.010 | 201-011 |
| 利益剰余金△580, 638△686, 763株主資本合計705, 241599, 116純資産合計705, 241599, 116 | | | |
| 株主資本合計705, 241599, 116純資産合計705, 241599, 116 | | | |
| 純資産合計 705,241 599,116 | | | |
| | | | |
| 負債純資産合計 3,411,918 2,741,868 | | | |
| | 負債純資産合計 | 3, 411, 918 | 2, 741, 868 |

(2) 四半期損益計算書 (第1四半期累計期間)

(単位:千円) 当第1四半期累計期間 平成30年4月1日 平成30年6月30日) (自 売上高 307, 720 売上原価 268, 729 38, 991 売上総利益 販売費及び一般管理費 136, 544 営業損失 (△) \triangle 97, 553 営業外収益 受取賃貸料 861 補助金収入 120 その他 1, 344 営業外収益合計 2, 325 営業外費用 9,903 支払利息 為替差損 137 その他 41 10,081 営業外費用合計 経常損失 (△) △105, 309 税引前四半期純損失 (△) △105, 309 816 法人税、住民税及び事業税 816 法人税等合計 四半期純損失 (△) △106, 125 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第1四半期累計期間(自平成30年4月1日至平成30年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 受託試験 | 環境 | 合計(注) |
|-----------------------|----------|---------|----------|
| 売上高 | | | |
| 外部顧客への売上高 | 297, 126 | 10, 594 | 307, 720 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | _ | _ | _ |
| 計 | 297, 126 | 10, 594 | 307, 720 |
| セグメント利益又は 損失 (△) | △90, 277 | △7, 275 | △97, 553 |

⁽注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期損益計算書上の営業損失であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

当社は平成28年3月期において、当期純損失1,326,281千円を計上しております。前事業年度には営業利益201,868千円、経常利益166,326千円、当期純利益144,923千円を計上し、当第1四半期累計期間には取引金融機関への借入金返済を実施したものの、引き続き返済猶予を受けていることから、継続企業の前提に重要な疑義が存在しております。

これに対し当社グループは、以下の点を重点課題として、「中期経営計画」を一段と具体化させた「経営改善計画」を策定し、その諸施策を全社一丸となって全力で取り組み、一定の成果を得るに至っております。

① 営業戦略

SEND対応サービスを糸口に、製薬会社ごとの個社別戦略を明確にさせ、顧客密着型の営業体制の構築に向けた取り組みを一層加速し、受注拡大を図ります。

具体的には以下のとおりです。

- イ、大手製薬会社からの受注増強を図ります。平成28年12月より米国FDAにおいて義務化された新薬申請書類の電子 化 (SEND) への対応は業界において先駆けており、この実績から受注に結び付いた案件が複数存在します。
- ロ、組織的なバックアップによって、営業マンの訪問活動を活発化します。 具体的には、月ごと、顧客ごとの営業戦略の立案や、当社対応可能試験のリーフレット化を進めることで営業マンをサポートしております。
- ハ、製薬会社以外の市場からの新規顧客を開拓します。
- 二、新規の動物実験代替法試験の立ち上げに取り組み、市場の拡大を図ります。
- ホ、海外営業を強化し、海外からの受注増加を図ります。
- ② 労働生産性の向上
- イ、人員が減少した中で、信頼性を担保しつつコスト削減を図るには、試験研究センター内の部門を越えた作業の共 有化が不可欠であります。仕事量の予測精度を向上させることで人員配置を最適化し、負荷の平準化を図ってま いります。
- ロ、施設内での動物エリアの適正配置を図ります。これにより施設のランニングコストの削減を図るとともに、現場 スタッフの移動時間の短縮等に結び付けます。
- ハ、より適正な動物使用数を検証するとともに、適正在庫の確保に努め、コスト削減を図ります。

③ 資金繰り

資金繰りの面では、当社の主力取引銀行の支援のもと、取引金融機関に対し、平成31年5月末までの借入金元本返済猶予による返済条件の緩和に合意して頂いております。今後の金融支援につきましても、経営改善計画の確実な遂行により、継続して受けられる見込であります。

これらの具体的な対応策を実施することにより、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断しております。